

KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

タブテンション付き電動巻き上げスクリーン

TGEP [オールホワイト] [TGEP-80AW] [TGEP-100AW] [TGEP-120AW]

取り扱い及び設置説明書



お客様へ

- このたびは、キクチプロジェクションスクリーンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- お使いいただく前に「取り扱い及び設置説明書」を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取り扱い及び設置説明書」は、お使いいただく方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

工事店様へ

- 設置工事が終わりましたら、この「取り扱い及び設置説明書」は必ずお客様へお渡しください。

目次



安全上のご注意	3
寸法図・各部名称	4
設置方法	5
接続方法	7
テンションワイヤーの調整・操作方法	8
スクリーンの停止位置の調整	9
トラブル時の対処	10
スクリーン面の取り扱い方法	11

安全上のご注意



必ずお守りください





本スクリーンをお使いいただく方への危害と財産への損害を未然に防止し、正しく安全にお使いいただくために重要な内容を下記に表示し説明しています。本文をお読みになり内容をよくご確認いただいた上で、記載事項をお守りください。記載事項をお守りいただけないことにより生じた損害や、天災などによる損害について当社は一切責任を負いかねます。

■表示内容と異なる誤った使い方をした場合に生じる、危害や損害の程度を以下の区分で説明しています。

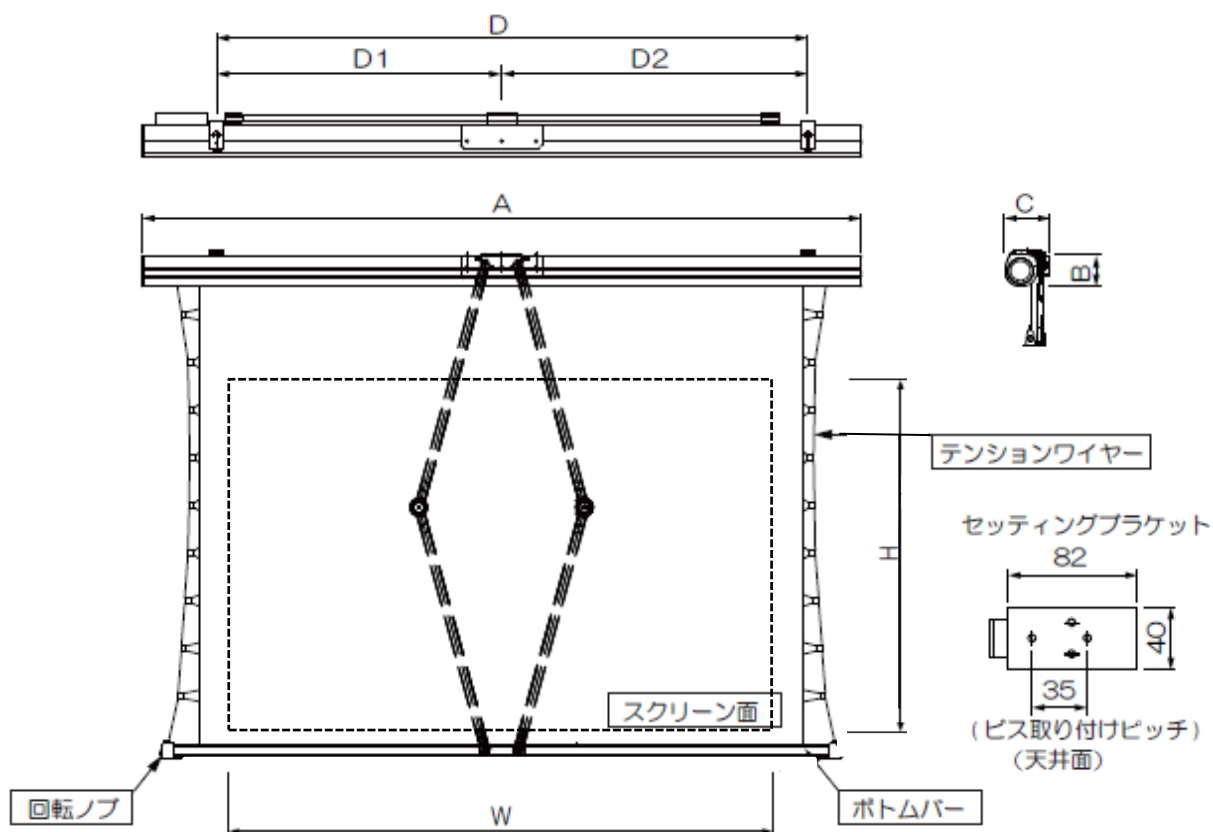
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容を以下の区分で説明しています。

	してはいけない「禁止」を示します。
	「必ず実施していただくこと」を示します。

 実施	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンの設置を行う際は周囲の安全をご確認の上、必ず二人以上で作業を行ってください。●取り扱い及び設置説明書をご参照の上、付属部品などの梱包内容物がそろっているかご確認ください。●小さい付属部品は紛失しないように、分かりやすい場所に置くなどして作業を行ってください。●設置作業を行う前に取り扱い及び設置説明書をご確認の上、必ず手順にしたがってください。●本スクリーンを昇降させる際は、周囲の安全をご確認の上操作してください。 また、使用後は必ずスクリーンをスクリーンケースに収納してください。●長期間スクリーンを使用しない場合でも、定期的に昇降させて動作を確認してください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">●梱包物には、重たい部材が含まれております。足に落とすなどして、怪我をしないようご注意ください。●本スクリーンは固定設置での使用を想定して設計しております。 設置面として、安全性が確認できない場所や、不安定な場所などに設置しないでください。●本スクリーンを直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱器具のそばなどに設置(保管)しないでください。また、設置前や移設・移動などをされる際には、高温の車中への放置もさけてください。●本スクリーン両端にあるテンションワイヤーに掲示物をかけたり、直接引っ張ったりしないでください。●本スクリーンを第三者に譲渡及び移設される場合は、必ず『取り扱い及び設置説明書』と共にお渡しください。また、譲渡される方へ『取り扱い及び設置説明書』を、よくお読みになってから設置・使用されるようにご説明ください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンを主用途以外(分解、改造を含む)で使用しないでください。 また、乱暴に取り扱わないでください。●本スクリーンを設置・取り付けする際に、梱包内容物以外の部材は使用しないでください。●本スクリーンは、屋内での使用を想定して設計しております。屋外など天候の影響を受ける場所(環境)では、想定外の破損や故障が発生する可能性がありますので必ず屋内に設置してください。●万が一、本スクリーンに破損・変形などの不具合が発見された場合は、いかなる事由に限らず使用しないでください。
 警告	<ul style="list-style-type: none">●本スクリーンにぶらさがる、掲示物をかけるなど過度な重量をかけないでください。●本スクリーンのコンセントは、取り付け・設置作業が完了してから接続してください。●本スクリーンを設置した後、定期的に点検してください。また、スクリーン本体及び取り付け・設置部などに弛みを発見した場合はネジなどを締めなおしてください。●本スクリーンに、熱源や火気を近づけないでください。

寸法図・各部名称



【寸法：mm】

オールホワイト(16：10) ホワイトマット(W)

製品型番	スクリーンサイズ		外形寸法			取り付け穴芯			重量 (kg)	消費電力 (W)
	W	H	A	B	C	D	D1	D2		
TGEP-80AW	1720	1075	2190	95	135	1800	868	932	15.5	85
TGEP-100AW	2150	1345	2620	95	135	2200	1060	1140	18.5	85
TGEP-120AW	2580	1615	3050	115	155	2600	1278	1322	22.2	85

梱包内容物

- ・スクリーン (本体) × 1
- ・ナベネジ【M5×12】× 2
- ・ナベネジ【M4×10】× 4
- ・埋め込みスイッチ × 1
- ・取り扱い及び設置説明書 × 1
- ・セッティングブラケット × 2
- ・トラスタッピングビス【4×30】× 4
- ・六角ナット【M4】× 4
- ・スライド金具 × 2

オプション (オプション品は別売りとなります。)

- ・赤外線リモコン × 1
- ・赤外線受光部 × 1
- ・単4乾電池 × 2

設置方法

設置する位置を決める前に



本スクリーンを設置する前に工事店様とご相談の上、設置する天井の強さをご確認ください。
また、設置する天井の強さが不足している場合は、適宜補強してください。

1. セッティングブラケットを天井に設置する

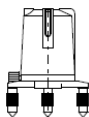
⚠️ 警告 ⚠️ 注意 🚫 禁止

使用部材： セッティングブラケット × 2、トラスタッピングビス【4×30】 × 4

別途ご用意いただくもの： レーザーポインター、電動ドライバー、スケール、鉛筆 など



セッティングブラケット

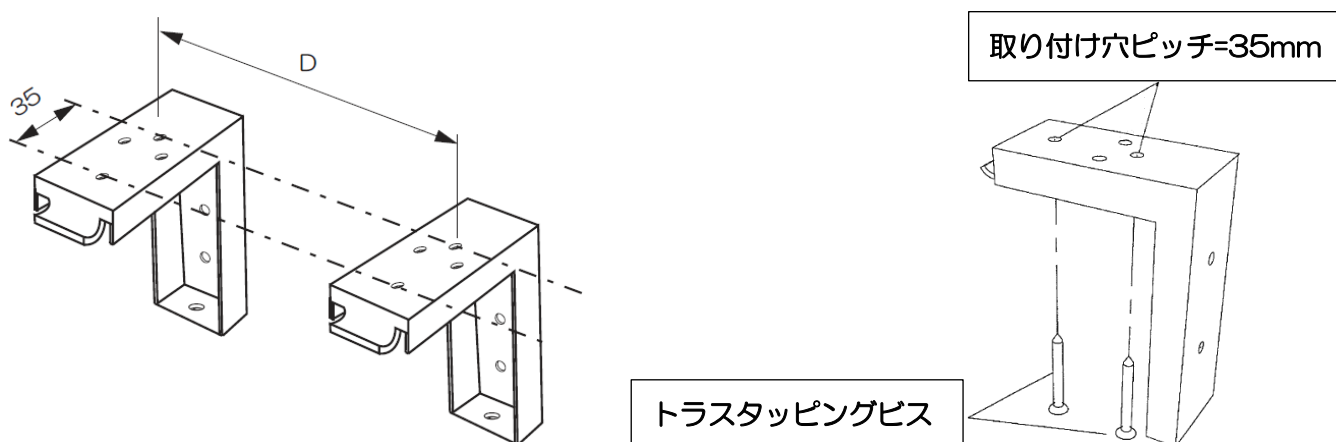


レーザーポインター



電動ドライバー など

- ① 設置する天井の状態確認や補強などが完了しましたら、スケールやレーザーポインターなどを使ってセッティングブラケットが4ページの「取り付け穴芯 D」の位置に、平行になるように鉛筆などでマーキングしてください。
- ② マーキングした位置にセッティングブラケットを添わせ、下の図の「取り付け穴ピッチ=35mm」を鉛筆などでマーキングしてください。
- ③ ②でマーキングした位置にセッティングブラケットの穴を合わせたら、付属のトラスタッピングビスで電動ドライバーなどを使って、セッティングブラケットを固定・設置してください。



製品型番ごとの「取り付け穴芯 D」の各寸法は、4ページをご参照ください。

2. スクリーン(本体)にスライド金具を取り付ける

⚠️ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ⚡ 禁止

使用部材： スクリーン(本体) × 1、スライド金具 × 2、六角ナット【M4】 × 4、ナベネジ【M4×10】 × 4

別途ご用意いただくもの： プラスドライバー など



スクリーン(本体)



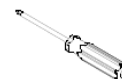
スライド金具



六角ナット



ナベネジ【M4×10】



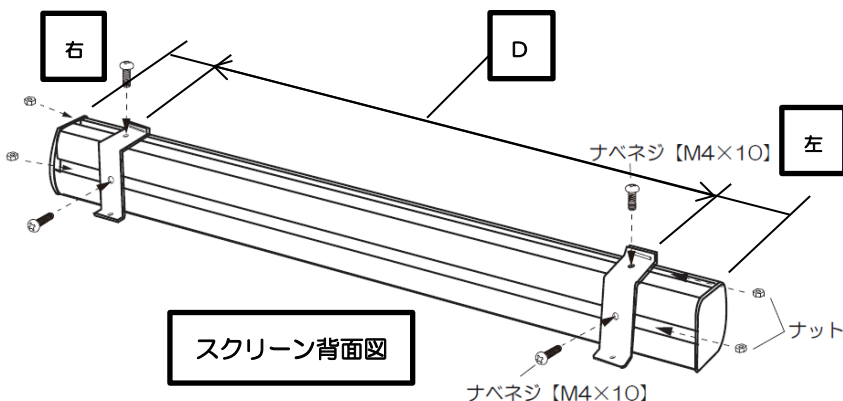
プラスドライバー など

- ① スライド金具を取り付けする前に、あらかじめスライド金具1個に対して付属の六角ナットをスクリーンケース上部の溝に1個、背面の溝に1個入れてください。
- ② 六角ナットとスライド金具の位置を、下の表の左右取り付け位置の数値に合わせプラスドライバーなどを使って付属のナベネジで取り付けしてください。(スライド金具はスクリーンの左右に取り付けしてください。)



ナベネジ中心～ナベネジ中心の距離が、4ページの「取り付け穴芯 D」と同じになっていることを必ずご確認ください。

製品型番	取り付け位置	
	左	右
TGEP-80AW	227	163
TGEP-100AW	250	170
TGEP-120AW	247	203



スクリーン背面図



スライド金具がしっかり取り付いているか必ずご確認ください。

3. スクリーン(本体)をセッティングブラケットに取り付ける



⚠️ 警告



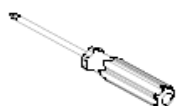
⚠️ 注意 ⚡ 禁止

使用部材： スクリーン(本体) × 1、ナベネジ【M5×12】 × 2

別途ご用意いただくもの： プラスドライバー など



ナベネジ【M5×12】

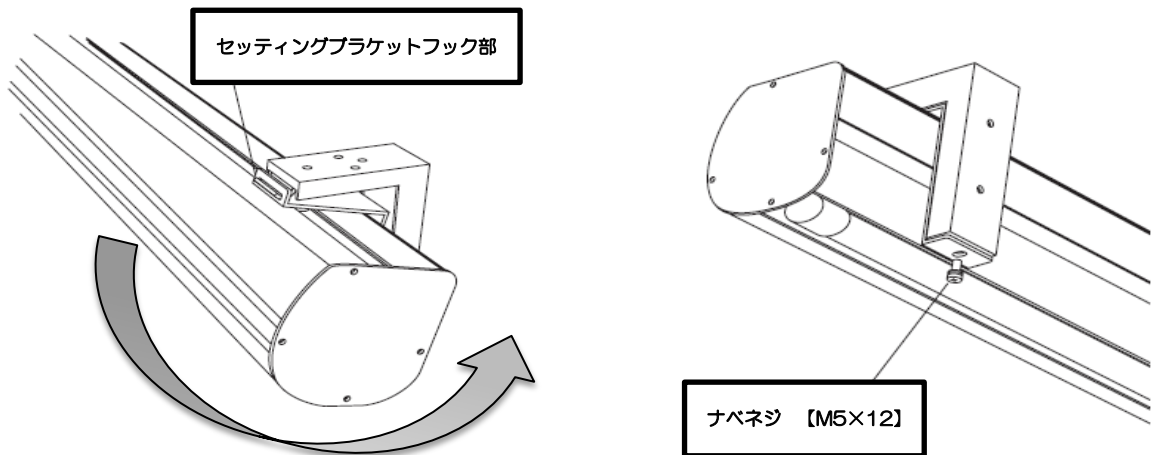


プラスドライバー など

- ① 左右(両側)に設置してあるセッティングブラケットのフック部にスライド金具の穴があいた部分を差し込み、確実に引っ掛けてください。
- ② 確実に左右(両側)のフック部に掛かっている事を確認しながら、スクリーン(本体)をゆっくりと後側へ押し、スライド金具底面の下穴とセッティングブラケット底面の穴の位置を合わせてください。
- ③ ②で合わせた穴に付属のナベネジを、プラスドライバーなどで確実に締め付けしてください。



スクリーン(本体)を取り付けする際は周囲の安全をご確認の上、必ず二人以上で作業を行ってください。
一人での作業は、スクリーン(本体)の落下や作業者の転倒または転落などの危険があるのでおやめください。
フック部への引っ掛けや固定用ナベネジの締め付けは確実に行ってください。取り付け状態が不十分な場合にスクリーン(本体)が落下するなどの危険があるので確実に固定・取り付けしてください。



接続方法



使用部材： スクリーン(本体) × 1、埋め込みスイッチ × 1

別途ご用意いただくもの： プラスドライバー、埋め込みボックス など

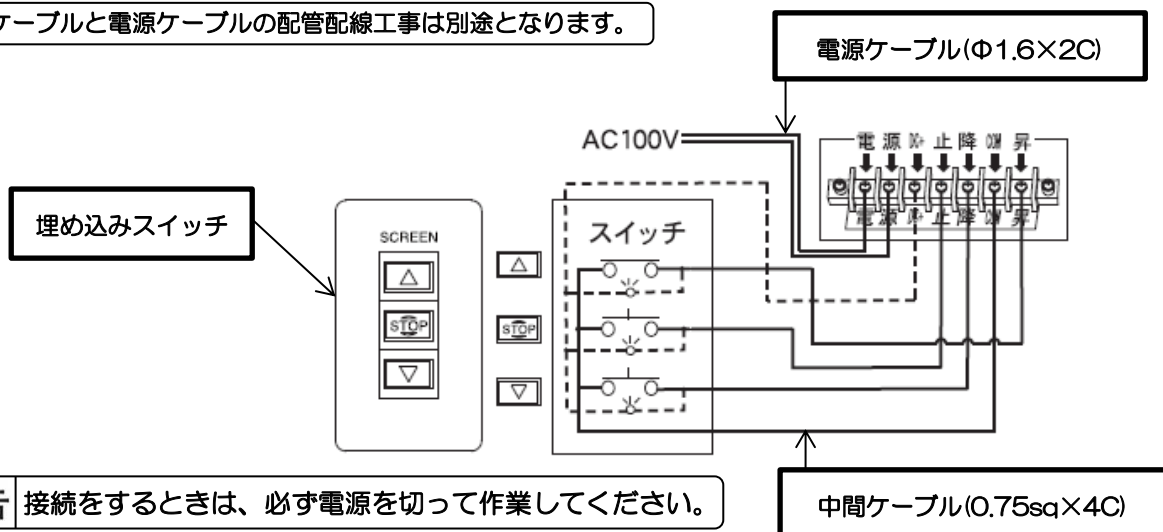
- ① 電源が切れているか確認してから、端子台の目隠しカバーを取り外してください。
- ② 中間ケーブル(0.75sq × 4C VCTF 相当)を、結線図で指定された端子に接続してください。

注意 間違った接続をすると動作しない、または誤動作する恐れがあります。
線を確実に端子へ接続しないと、線が端子から外れて動作しない恐れがあります。

- ③ ②が完了しましたら、中間ケーブルと埋め込みスイッチを接続し、ご希望の場所へ取り付けしてください。
- ④ 電源ケーブル(Φ1.6 × 2C 入力AC100V)を結線図で指定された端子と接続してください。
- ⑤ 接続が正しく行われているか(他の線と触れていないかなど)確認してから、端子台の目隠しカバーを取り付け電源を入れてください。

! 埋め込みスイッチには埋め込みボックスは付属されておりません。お客様または工事店様で別途ご用意ください。

! 中間ケーブルと電源ケーブルの配管配線工事は別途となります。



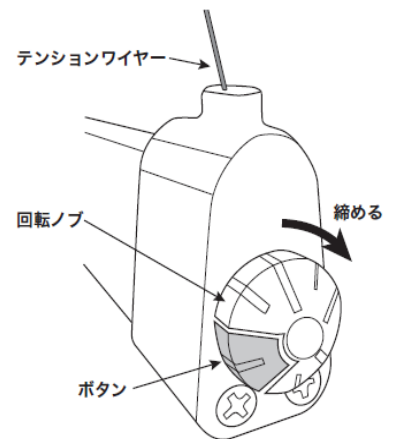
警告 接続をするときは、必ず電源を切って作業してください。

テンションワイヤーの調整

❗ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ❌ 禁止

スクリーン面は、工場での出荷時に平面調整を完了しておりますが、お使いになっているうちにシワが発生した場合は以下の手順で調整してください。

- ① シワがある場合は、右図のように下部ボトムバーの両端にある調整用の回転ノブのボタンを押し込んで時計回りに回転させることにより、テンションワイヤーが巻き込まれてスクリーン面の張りが増します。
- ② ①の操作などでテンションを掛け過ぎると、スクリーン下面の端にR状のシワが発生する場合があります。この場合は、回転ノブのボタンを押し込んで反時計回りに回転させることにより、テンションワイヤーが緩んでスクリーン面の張りが減ります。



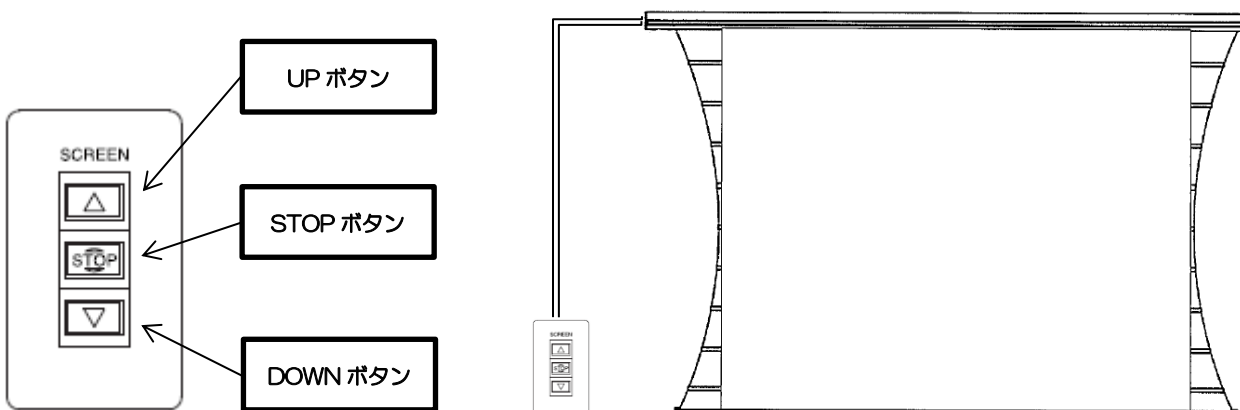
❗ ⚠️ 注意 テンションワイヤーの調整(①・②)を行う場合は、スクリーン面が必ず左右均等になるように状態を確認しながら、ゆっくりと操作・調整してください。

操作方法

❗ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ❌ 禁止

スイッチは、パルス式ノンロックスイッチを使用しています。スイッチを一度押せばあらかじめ設定されている停止位置までスクリーンが下がり、停止します。(9ページをご参照ください。)

- ① スクリーンを使用するとき
「▽」DOWN ボタンを押すとスクリーンが設定されている停止位置まで下がり、停止します。
- ② スクリーンを収納するとき
「△」UP ボタンを押すとスクリーンが上昇してスクリーンケースに収納され、停止します。
- ③ 非常停止の必要があるとき
スクリーンの動作を緊急で止めたいとき、または任意の位置で停止させるときに「STOP」ボタンを押します。



❌ 禁止 故障の原因となりますので、スクリーンが動作しているときに、いきなり「▽」DOWN・「△」UP ボタンを押さないでください。

スクリーンの停止位置の調整

❗ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ❌ 禁止

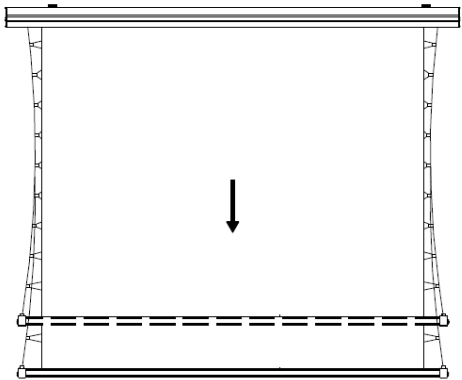
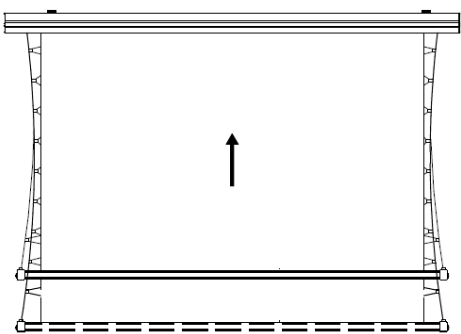
別途ご用意いただくもの： マイナスドライバー など

スクリーンの停止位置は、工場での出荷時にスクリーンケース下面からスクリーンのイメージエリア
 上面まで300mmの位置で停止するように設定されています。設置場所の状況に応じて停止する位置を調整する
 場合は、スクリーンケースに内蔵されているリミッター調整ボリュームを下記のように操作することで、
 停止位置を最小=0mm、最大=300mmの範囲で調整することができます。



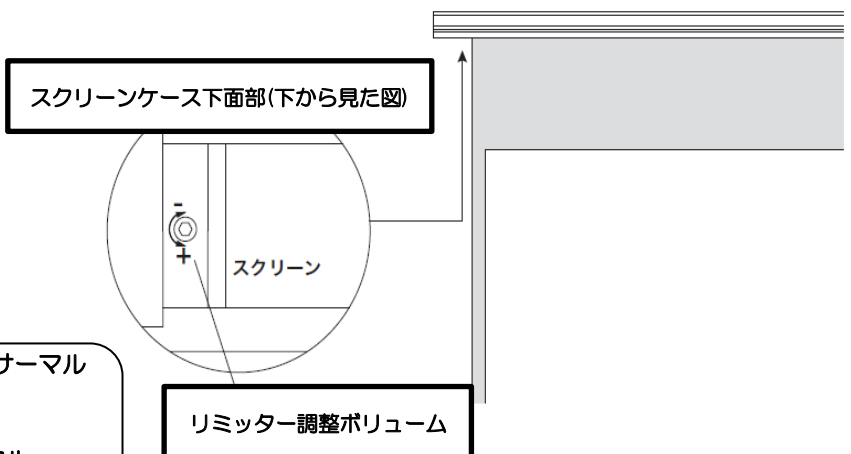
禁止

リミッター調整ボリュームの調整で、イメージエリアから300mm以上出ると、「ストップマーク」が
 スクリーンの左上に現れますので、それ以上は下げないでください。スクリーンが脱落する危険があります。

スクリーンの停止位置を下げたい場合	スクリーンの停止位置を上げたい場合
<p>①スイッチの「▽」DOWN ボタンを押し、スクリーンが止まるまで待ちます。</p> <p>②スイッチは「▽」DOWN に入れたままにします。</p> <p>③調整ボリュームをマイナスドライバーなどで反時計回り(+表示方向)に回します。 (ボリュームを1回転させるごとに、スクリーンの停止位置は約25mm下がります。)</p> <p>④ ①～③をご希望の停止位置になるまで続けてください。</p> 	<p>①調整ボリュームを時計回り(-表示方向)に2～3回回します。(ボリュームを1回転させるごとに、スクリーンの停止位置は約25mm上がります。)</p> <p>②スイッチの「△」UP ボタンを押し、スクリーンを30cm～40cm(300mm～400mm)上げます。</p> <p>③スイッチの「▽」DOWN ボタンを押し、スクリーンが止まるまで待ちます。</p> <p>④ ①～③をご希望の停止位置になるまで続けてください。</p> 

リミッター調整ボリュームについて

- ①スクリーンの停止位置を下げたい場合は、右図の+表示方向(反時計回り)にマイナスドライバーなどを使って回してください。
- ②スクリーンの停止位置を上げたい場合は、右図の-表示方向(時計回り)にマイナスドライバーなどを使って回してください。



注意

4分以上連続操作すると、モーター内部のサーマルスイッチが働きモーターは停止します。しばらく放置すると(15～20分)、サーマルスイッチが解除されて操作が可能になります。

トラブル時の対処

修理に出す前に、もう一度下記に表示している点検を実施してください。

それでも修復できない場合は、お買い上げ店にお問い合わせください。

①埋め込みスイッチについての項目

症状	原因	対処
埋め込みスイッチが機能しない。	電源コードが抜けている。	電源コードを正しく確実に差し込んでください。(7ページ)
	端子台の中間ケーブルが正しく接続されていない。	確実に結線されているか確認してください。(7ページ) 正しく結線されていない場合は、ただちにお買い上げ店にお問い合わせください。
	中間ケーブルと埋め込みスイッチが正しく接続されていない。	確実に結線されているか確認してください。(7ページ) 正しく結線されていない場合は、ただちにお買い上げ店にお問い合わせください。

②スクリーンの動作について

症状	原因	対処
スクリーンがまったく動作しない。	電源コードが接続されていない。	①項にしたがって正しく確実に差し込んでください。
	埋め込みスイッチに問題がある。	①項の対処方法にしたがってください。
	異常な電圧(静電気や雷)によって制御ボックス部が破損した。	ただちにお買い上げ店にお問い合わせください。
スクリーンが所定の位置で止まらない。	異常な電圧(静電気や雷)によって制御ボックス部が破損した。	ただちにお買い上げ店にお問い合わせください。

③スクリーンの平面性について

症状	原因	対処
スクリーンの表面にシワが発生した。	テンションワイヤーがなんらかの理由で伸び縮みした。	テンションワイヤーの調整をご参照ください。(8ページ)

スクリーン面の取り扱い方法

❗ ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 ❌ 禁止

スクリーン面は反射性能を強化するために、スクリーン表面が特殊な構造となっています。

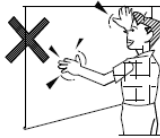
傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意をして丁寧にお取り扱い下さい。

使用上のご注意

- スクリーン面に手をふれないでください。



禁止



- ケースは絶対にあけないでください。故障のときはお買い上げの販売店にご相談ください。



分解禁止



- スクリーン面に文字などを書かないでください。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。



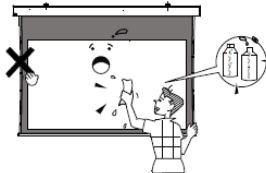
禁止



- 水を湿らせた布やベンジン、シンナーなどでスクリーン面をふかないでください。スクリーンの表面が変質します。



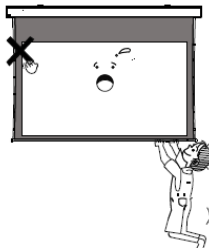
禁止



- ケースやスクリーンにぶらさがったり、掲示物をかけたりしないでください。破損の原因、落下しけがの原因となることがあります。



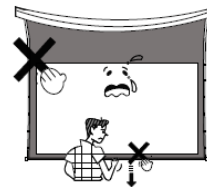
警告



- スクリーンを無理に引き出さないでください。ケースまたはスクリーンが脱落する恐れがあります。

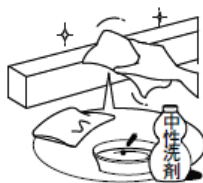


禁止



お手入れのしかた

- ケースの汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布を絞ってふき取り、乾いた布で水分をふき取ってください。



- スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。



柔らかいブラシ

製造販売元



株式会社キクチ科学研究所 <http://kikuchi-screen.co.jp/>

本社 〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-12-35 TEL 03-3952-5131 (代)

大阪営業所 〒556-0014 大阪府大阪市西区北堀江 1-5-2 四ツ橋新興産ビル 100B TEL 06-6567-9035 (代)

LAB2008A